

## 学習計画（シラバス）

教科	科目	対象学年	単位数	教科書 著書・発行所	使用教材・発行所
保健体育	体育	1年	3		ActiveSports2024〔総合版〕 (大修館書店)
指導の重点	1. 運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技術を身に付けるようにする。 2. 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。 3. 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。				
評価の観点	知識・技能	運動の合理的、計画的な実践に関する具体的な事項や生涯にわたって運動を豊かに継続するための理論について理解しているとともに、目的に応じた技能を身につけている。			
	思考・判断・表現	自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の取り組み合わせ方を工夫しているとともに、それらを他者に伝えている。			
	主体的に学習に取り組む態度	運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、運動の合理的、計画的な実践に自主的に取り組もうとしている。			
学習の評価	1. 各学期末において実技テストを行い、「知識・技能」を評価する。 2. 授業後に提出する自己評価表などを用いて、振り返りや次回の課題、計画を行っているかを判断し、活動中における安全部への気づき・配慮が積極的に行われているかを確認し、「思考・判断・表現」を評価する。 3. 班別活動及びグループワークを通じて、課題解決に向けた話し合いに貢献しているかを判断し、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 4. 上記の1～3で総合的に年間の評価を行う。				
学期	単元	学習内容	学習の目標		
1 学期	体つくり運動	体つくり運動 新体力テスト	・手軽な運動や律動的な運動を行うことにより、体を動かす楽しさや心地よさを味わう。また、自分や仲間の体や心の状態に気づいたり、体の調子を整えたりするとともに、精神的ストレス解消に役立てたり、仲間と豊かに関わることの楽しさを体験したりする。 ・体力や運動能力の現状を確認し、不足している能力と高めるための課題を見つける。		
	陸上競技	短距離走 リレー	・記録の向上や競争の楽しさや喜びを深く味わい、陸上競技の学習に主体的取り組むことができる。 ・短距離走・リレーでは中間走の高いスピードを維持して速く走ることができる。		
	球技	ビーチボール	・個人や集団の技能を高め、自己の役割を理解して互いに協力して練習やゲームができるようになる。 ・個人の能力に応じて、相手の動きに対応した攻防を展開してゲームを楽しめる。 ・表現したい内容、種目の特性を理解し、種目に親しむ中で個人の能力を把握する。		
	体育理論	体育理論	・スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴について理解できるようにする。		
2 学期	陸上競技	長距離走	・記録の向上や競争の楽しさや喜びを深く味わい、陸上競技の学習に主体的取り組むことができる。 ・長距離走では、ペースの変化に対応するなどして走ることができるとともに、マラソン大会で完走できるようにする。		
	球技	バスケットボール	・個人や集団の技能を高め、自己の役割を理解して互いに協力して練習やゲームができるようになる。 ・個人の能力に応じて、相手の動きに対応した攻防を展開してゲームを楽しめる。 ・表現したい内容、種目の特性を理解し、種目に親しむ中で個人の能力を把握する。		
	体育理論	体育理論	・スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴について理解できるようにする。		
3 学期	球技	バドミントン	・個人や集団の技能を高め、自己の役割を理解して互いに協力して練習やゲームができるようになる。 ・個人の能力に応じて、相手の動きに対応した攻防を展開してゲームを楽しめる。 ・表現したい内容、種目の特性を理解し、種目に親しむ中で個人の能力を把握する。		
	体育理論	体育理論	・スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴について理解できるようにする。		